

## 事務事業評価調書

事務事業名	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業				
担当部名	環境部	室課名	資源循環エネルギーセンター	室課長名	白田康雄

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	昭和57年度	改正 内容												
(2)	直近の改正	平成23年度													
(3)	根拠法令等	広域臨海環境整備センター法													
(4)	市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	05	環境を守り育てるまちづくり	節	03	細節	20							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	資源循環エネルギーセンターの焼却灰												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	土地利用が進み市内では一般廃棄物の埋立ができる最終処分場を確保することが困難な状況であるため、資源循環エネルギーセンターの焼却灰を適正に処理できる用地を他で確保すること												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	大阪湾広域臨海環境整備センターが管理する一般廃棄物の最終処分場は開設以来、事前審査や受入検査を行い、適正な最終処分ができています。													
(7)	事業概要	<p>本事業は、大阪湾広域臨海環境整備センターが実施する一般廃棄物の最終処分場の建設、改良及び維持管理等の整備事業や次期計画の環境調査に対する団体別負担金です。</p> <p>同センターは近畿2府4県168市町村から出資を受け、大阪湾フェニックス計画に基づき、大阪湾の埋立により、一般廃棄物の最終処分を行い、埋め立てた土地を活用して、港湾機能の整備を図っています。</p>													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	04	項	02	目	01	大事業	04	中事業	01	小事業	01
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		4,063	3,512	3,576	2,755	3,326							
		人件費	職員数	人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50						
			総額(B)	千円	4,176	4,020	4,085	3,950	4,026						
		総事業費(A+B)		8,239	7,532	7,661	6,705	7,352							
		(内訳)	特定財源(C)		0	0	0	0	0						
			国		0	0	0	0	0						
			府		0	0	0	0	0						
			その他		0	0	0	0	0						
		市負担(D)		8,239	7,532	7,661	6,705	7,352							
		(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
その他			0	0	0	0	0								
一般財源			8,239	7,532	7,661	6,705	7,352								
財源計(C+D)		8,239	7,532	7,661	6,705	7,352									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
		<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	大阪湾広域臨海環境整備センター										
				②											
				③											
		主な委託内容		埋立処分場の整備事業											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	
実績値				(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
(3) が(3) 困難な場合を示す		①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
	実績値			(単位:)	0.00	0.00	
	達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)		0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
①	活動内容	本市をはじめ近畿2府4県168市町村は、大阪湾広域臨海環境整備センターが実施する最終処分場の整備事業や次期計画の環境調査に対して団体別負担金を支出しています。			目標	長期的かつ安定した一般廃棄物の埋立ができる最終処分場を確保すること	
	②	成果内容	廃棄物の適正な埋立処分と港湾の秩序ある整備を大阪湾広域臨海環境整備センター、地方公共団体及び港湾管理者が一体で推進しています。			達成状況	廃棄物の適正処理と都市の活性化ができています。画期的な事業です。
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		大阪湾広域臨海環境整備センターは、大阪湾フェニックス計画に基づき、大阪湾に最終処分場を設けて、近畿2府4県168市町村から排出される一般廃棄物の最終処分を行い、埋め立てた土地を活用して、港湾機能の整備を図る大阪湾フェニックス事業を実施しています。市が最終処分場を確保することは困難なため、大阪湾フェニックス事業は、市民の生活環境を守るために不可欠なものとなっています。				

# 事務事業分析シート

所属名	資源循環エネルギーセンター	事業名	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	00666				

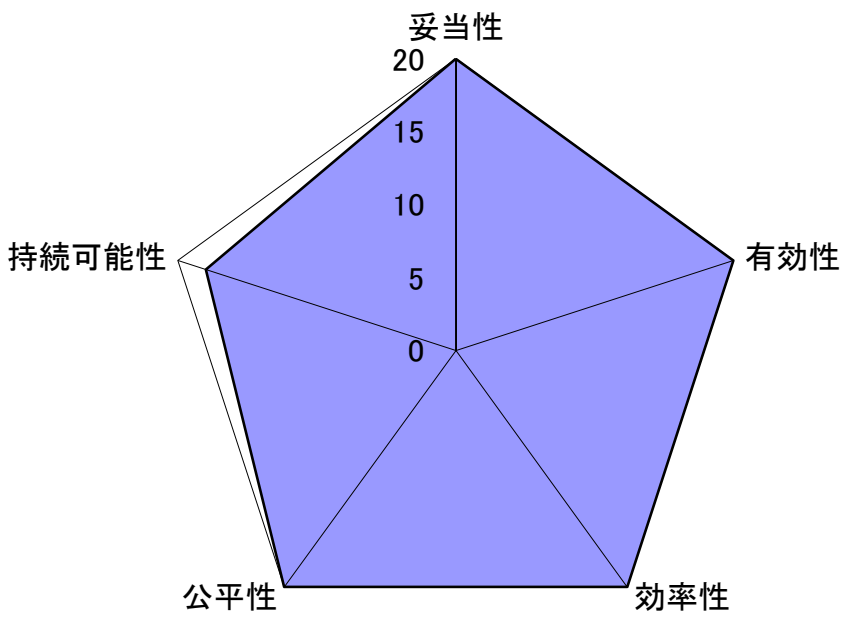
## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	20	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	20	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
評価点合計 (100点満点)	98	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	資源循環エネルギーセンター	事務事業番号	00666
-----	---------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>本市は負担金を支出し、大阪湾広域臨海環境センターに一般廃棄物の最終処分を委託しています。同センターは、大阪湾フェニックス計画に基づき、埋立ができる最終処分場を大阪湾に設けて、本市をはじめ近畿2府4県168市町村から排出される一般廃棄物を受け入れて、適正な最終処分をしています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	資源循環エネルギーセンター施設管理事業				
担当部名	環境部	室課名	資源循環エネルギーセンター	室課長名	白田 康雄

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	平成21年度	改正 内容												
(2)	直近の改正														
(3)	根拠法令等														
(4)	市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	05	環境を守り育てるまちづくり	節	03	細節	20							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他									
		範囲等	資源循環エネルギーセンター												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	長期的、効率的な維持管理により施設の長寿命化を図ること												
		結果 (どのような効果が得られるのか)	施設更新期間を延ばすことにより、市民への負担低減を図れます。												
(7)	事業概要	資源循環エネルギーセンターの施設管理運営の経費です。													
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	04	項	02	目	04	大事業	02	中事業	01	小事業	01
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		152,993	129,102	160,830	133,913	157,946							
		人件費	職員数	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00							
			総額(B)	33,408	32,156	32,680	31,600	32,208							
		総事業費(A+B)		186,401	161,258	193,510	165,513	190,154							
		(内訳)	特定財源(C)		59	68	68	59	79						
			国	0	0	0	0	0							
			府	0	0	0	0	0							
		(内訳)	市負担(D)		186,342	161,190	193,442	165,454	190,075						
			地方債	0	0	0	0	0							
			その他	0	0	0	0	0							
一般財源	186,342		161,190	193,442	165,454	190,075									
財源計(C+D)		186,401	161,258	193,510	165,513	190,154									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
		<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	株式会社タクマテクノス西日本支社										
				②											
				③											
		<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	主な委託内容				施設維持管理業務、機器運転業務、清掃業務							
①															
②															
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合を示す	①	活動内容	施設の維持管理業務			目標	施設の長寿命化や運営効率による予算削減	
	②	成果内容	様々な観点から事業を点検し、物品費の抑制、光熱水費削減を図っています。			達成状況	センター建設から経年していくことで、今後は事業費の増加が予想されますが、今年度予算は極端に増額とならないように努めます。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		廃棄物の適正な処理をするため、施設の運転や設備の保守点検等を効率的にしています。					

# 事務事業分析シート

所属名	資源循環エネルギーセンター	事業名	資源循環エネルギーセンター施設管理事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	00667				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点		
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点		
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。		
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点		
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。		
		内部管理		点
		②サービスの水準は適正ですか。		
		内部管理		点
		③適正な受益者負担を求めていますか。		
内部管理		点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
内部管理		点		
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点		
評価点合計 (100点満点)	95	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	資源循環エネルギーセンター	事務事業番号	00667
-----	---------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果	<p>The radar chart displays five dimensions: 妥当性 (Justification), 有効性 (Effectiveness), 効率性 (Efficiency), 公平性 (Fairness), and 持続可能性 (Sustainability). The scale ranges from 0 to 20. The scores are approximately: 妥当性: 20, 有効性: 20, 効率性: 15, 公平性: 10, 持続可能性: 10.</p>		
(3)現状分析	<p>ごみの焼却施設は、第一に市民の安全安心な生活を守る施設であると認識しています。トラブル等でごみ処理に支障をきたすことができない施設のため、各視点からの評価は、すべてにおいて高い評価となっています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



## 事務事業評価調書

事務事業名	資源循環エネルギーセンター塵芥焼却処理事業				
担当部名	環境部	室課名	資源循環エネルギーセンター	室課長名	白田 康雄

### 1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	昭和29年度	改正内容	手数料の改正、法改正による整備（一般廃棄物処理施設技術管理者の資格）											
(2) 直近の改正	平成24年度													
(3) 根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例													
(4) 市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	05	環境を守り育てるまちづくり	節	03	細節	20							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
	目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	吹田市から排出される一般廃棄物のうち、燃焼ごみ											
	結果 (どのような効果が得られるのか)	対象物の焼却処理と残灰等の処理 吹田市域の一般廃棄物の適正な処理を行っています。												
(7) 事業概要	吹田市域から排出される一般廃棄物のうち、燃焼ごみの焼却処理及び残灰、熔融処理物の処理を行います。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	04	項	02	目	04	大事業	03	中事業	01	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		1,109,580	1,123,956	1,186,175	1,208,693	1,316,179							
	人件費	職員数	人	18.50	17.50	21.30	22.30	22.50						
		総額(B)	千円	154,512	140,683	174,021	176,170	181,170						
	総事業費(A+B)		1,264,092	1,264,639	1,360,196	1,384,863	1,497,349							
	特定財源(C)		433,472	449,200	442,651	456,462	432,653							
	(内訳)	国		0	0	0	0	0						
		府		0	0	0	0	0						
		その他		433,472	449,200	442,651	456,462	432,653						
	市負担(D)		830,620	815,439	917,545	928,401	1,064,696							
	(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
一般財源		830,620	815,439	917,545	928,401	1,064,696								
財源計(C+D)		1,264,092	1,264,639	1,360,196	1,384,863	1,497,349								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施													
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①	株式会社タクマテクノス西日本支社										
			②											
			③											
	主な委託内容		施設維持管理業務、機器運転業務、清掃業務											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①												
		②												
		③												
<input type="checkbox"/> その他	内容													

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容 計画焼却量に対して実際に焼却した量	目標値	(単位:t)	104,000.00	104,000.00	105,000.00
			実績値	(単位:t)	100,285.64	98,922.03	
			達成度(%)		96.4	95.1	
	目標値の積算方法 前年度以前実績をもとに予測計算した(予算積算時にも利用しています)	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		12.61	14.06	
			一般財源(単位:千円)		8.13	9.45	
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00	
達成度(%)				0.0	0.0		
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
(3) が困難な場合		①	指標内容 年度あたりの搬入量に対する焼却量	目標値	(単位:t)	98,892.66	98,925.88
	実績値			(単位:t)	100,285.64	98,922.03	
	達成度(%)			101.4	100.0		
	目標値の積算方法 搬入量(実施値及び計画値)	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		12.61	14.06	
			一般財源(単位:千円)		8.13	9.45	
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
		一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
①	活動内容				目標		
	②	成果内容				達成状況	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明	市民にとって日常生活をする上で、一日たりとも欠くことのできない施設であるため、計画的に適宜、性能を維持する目的として、点検整備をする必要があります。また、年間を通じて燃焼ごみを適正に処理するにあたっては、循環型社会の形成を目指して、できる限り資源化物の回収やごみ発電等の低炭素化を図っていきます。					

## 事務事業分析シート

所属名	資源循環エネルギーセンター	事業名	資源循環エネルギーセンター塵芥焼却処理事業	事業区分	その他
事務事業番号	00668				

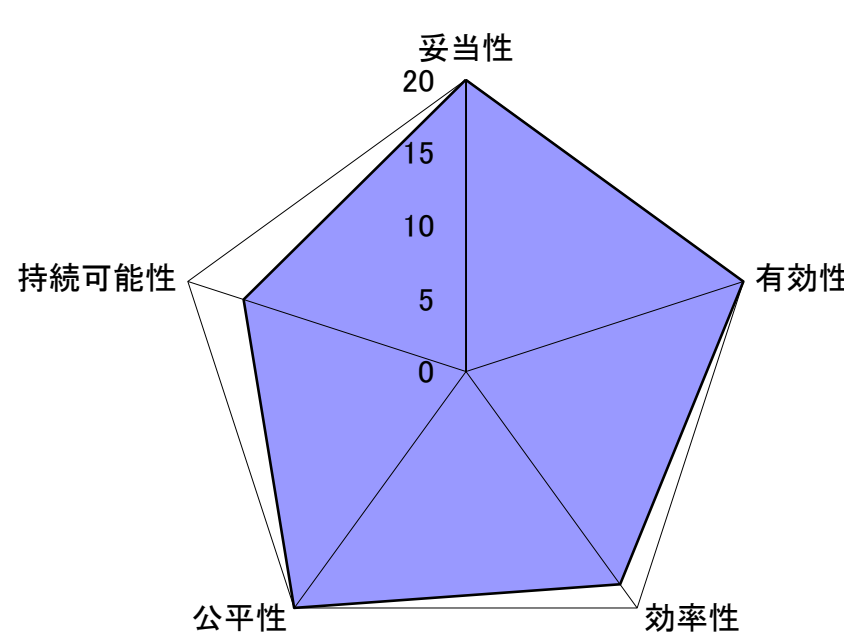
### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	20	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
		評価点合計 (100点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	資源循環エネルギーセンター	事務事業番号	00668
-----	---------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>ごみの焼却施設は、第一に市民の安全安心な生活を守る施設であると認識しています。トラブル等でごみ処理に支障をきたすことができない施設のため、各視点からの評価は、すべてにおいて高い評価となっています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	新型インフルエンザ等対策物資備蓄事業				
担当部名	環境部	室課名	資源循環エネルギーセンター	室課長名	白田 康雄

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度		改正 内容						
(2)	直近の改正								
(3)	根拠法令等								
(4)	市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
		一部にチェックした場合はその説明							
(5)	総合計画の体系	章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり	節	06	細節	26	
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他			
		範囲等	施設保管用						
		目標 (どういう状態にしたいのか)	吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、環境部における具体的な行動を進めること						
	結果 (どのような効果が得られるのか)	新型インフルエンザ等対策に業務上必要な物資を計画的に備蓄しています。							
(7)	事業概要	平成27年11月に策定された吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、環境部における具体的な行動を進めるため、業務上必要な物資を備蓄しています。							
(8)	H28事業別 予算コード	会計	款	項	目	大事業	中事業	小事業	
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)	
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
		事業費(A)		0	0	116	52	0	
		人件費	職員数	人	0.00	0.00	0.20	0.20	0.00
			総額(B)	千円	0	0	1,634	1,580	0
		総事業費(A+B)		0	0	1,750	1,632	0	
		特定財源(C)		0	0	0	0	0	
		(内訳)	国		0	0	0	0	0
			府		0	0	0	0	0
			その他		0	0	0	0	0
		市負担(D)		0	0	1,750	1,632	0	
		(内訳)	地方債		0	0	0	0	0
			その他		0	0	0	0	0
一般財源			0	0	1,750	1,632	0		
財源計(C+D)		0	0	1,750	1,632	0			
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施							
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①					
				②					
				③					
		主な委託内容							
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①							
		②							
		③							
<input type="checkbox"/> その他	内容								

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合を示す	①	活動内容	新型インフルエンザ等対策として、業務上必要な物資を計画的に確保しています。			目標	吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、環境部における具体的な行動を進めること
	②	成果内容	新型インフルエンザ等対策に業務上必要な物資を3年ごとに計画的に備蓄します。			達成状況	新型インフルエンザ等が発生した場合、職員が業務に従事できるよう、業務上必要な物資を2週間分備蓄しています。
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		平成27年11月に策定された吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、環境部における具体的な行動を進めるため、3年ごとに業務上必要な物資を2週間分備蓄しています。				

## 事務事業分析シート

所属名	資源循環エネルギーセンター	事業名	新型インフルエンザ等対策物資備蓄事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	01671				

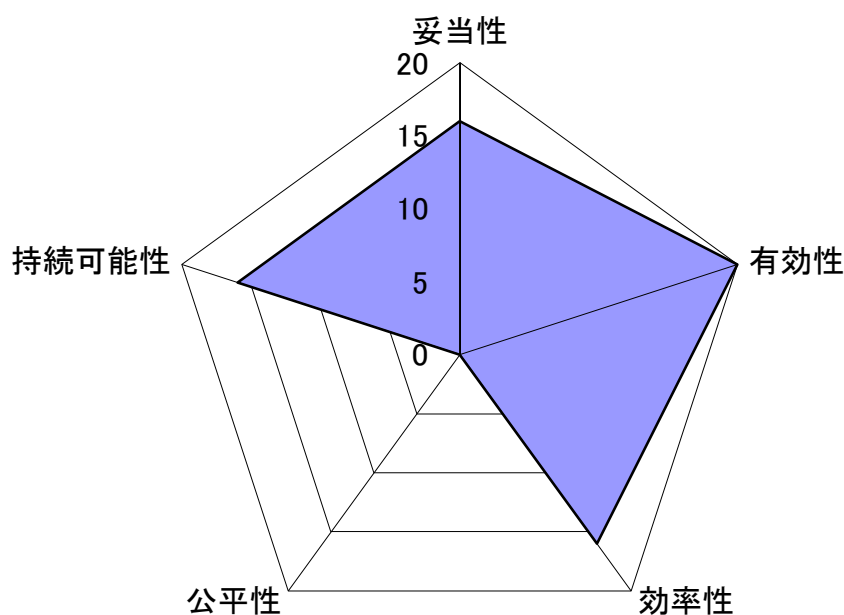
### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点			
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3	点	
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点	
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点	
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点	
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5	点	
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点	
(2) 有効性 (20点)	20	③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点	
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点	
		①単位当たりコストは適正ですか。 b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点	
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点	
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点	
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点	
(3) 効率性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。 内部管理		点	
		②サービスの水準は適正ですか。 内部管理		点	
		③適正な受益者負担を求めていますか。 内部管理		点	
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 内部管理		点	
(4) 公平性 (20点)	0	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点	
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点	
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点	
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点	
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点	
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点	
(5) 持続可能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点	
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点	
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))			
		評価点合計 (100点満点)	85		

所属名	資源循環エネルギーセンター	事務事業番号	01671
-----	---------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>吹田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、年次の計画的に必要な物資を購入し、備蓄を進めています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)